

G-SHOCKのブランド力向上への活動

世界的に有名なジャズレーベル「BLUE NOTE」やHIP HOPアーティスト「A\$AP Ferg」とのコラボレーションを果たすなど、「G-SHOCK」は音楽をはじめ、ファッションやスポーツ、アートといったカルチャーと共に成長してまいりました。その「G-SHOCK」がより多くの人に愛されるブランドであり続けるため、同ブランドの世界観をお客さまへダイレクトに伝える活動を積極的に行っています。2018年12月に行われた「G-SHOCK FAN FESTA SHIBUYA」では、渋谷の街をジャックするというコンセプトの下、ファッションブランドの店舗を廻るスタンプラリーや若者向けのスポーツイベントを開催。今後もこのようなイベントを通して、ファンとのコミュニケーションに力を入れてまいります。



東南アジアでの関数電卓の拡販

海外における関数電卓の拡販のため、東南アジアを中心に各国の政府教育省や先生に向けて、数学の授業や教材での関数電卓の活用を提案しています。2018年12月には、タイ国の教育省と連携し、「数学コンペティション」を同国で初めて開催しました。中高生が関数電卓を使って数学問題を解き、互いに競い合うことで、楽しみながら数学に慣れ親しんでもらうことを目的としており、約160名の生徒が参加。関数電卓は教育ツールとして一度採用が決まると、継続的に新入学生の購入が見込めるほか、国ごとのカリキュラムに合わせた製品を出荷するため競合メーカーに模倣されにくい利点があります。



山形カシオが医療機器事業の体制を構築

山形カシオは、品質マネジメントシステム規格ISO9001をもとにした高度なものづくりのノウハウを活かし、2018年12月27日付で、「第二種医療機器製造販売業許可取得」及び「医療機器製造業登録」を完了しました。これにより、医療機器を自社製品として市場に流通させることが可能となっています。当社では新規事業として医療機器事業をスタート。その第一弾として、皮膚科医向けのダーモカメラの販売を今年5月から開始しました。

